

4	自主的学習態度	9	<ul style="list-style-type: none"> 生徒活動の場を与える指導過程 小集団活動をとりいれた指導
5	教育環境の整備	4	<ul style="list-style-type: none"> 教育機器の活用 教材・教具の開発 授業時数の確保

〈別表4〉

問8(3)教育課程編成の手順の実際

36校の編成手続きの実際を標準的に整理し、一般化が図られるようまとめる。

編成過程 類別	主 な 内 容	時 期
教育課程編成準備期	<ul style="list-style-type: none"> ◎本年度教育課程に関する評価と反省 ◎学校経営評価(第2学期) ◎前年度教育課程編成に関する反省と改善 ・教育目標の達成評価と吟味・見直し ・各種の実態調査の実施と整理(児童の実態、保護者の意識、地域の実態) ◎学習指導要領の研究(児童の実態との対比) ・次年度教育課程の構想協議(3領域別) ・教育課程編成・管理講習会(教育課程に関する各種研修会の伝達講習一校長会、教頭会等) ・先進校視察(各種資料収集) ・各教科・道徳・特別活動の指導反省提出(週案他諸帳簿提出) 	11月中旬～ 12月
教育課程編成の組織態勢の確立期	<ul style="list-style-type: none"> ◎教育課程編成特別委員の任命と委員会発足 ◎教育課程編成の組織体制の確立 ◎教育課程編成計画(日程)樹立 ・各係の任務・分担の確認 ・校務分掌組織との連絡調整 	12月中旬～ 1月初旬
教育課程大綱作成期	<ul style="list-style-type: none"> ・県・市・町・村教育委員会の重点目標、重点施策の検討 ◎教育目標の吟味と「重点目標設定」についての協議・決定 ・学校経営方針の明示 ◎教育課程基本方針(案)作成・審議・決定 ◎年間授業日数・授業週数・授業時数の算出 ◎次年度行事予定の整理 ◎各指導計画策定の基本方針・留意事項決定 ・教育課程承認申請書様式の決定明示 	1月初旬～ 1月下旬
	<ul style="list-style-type: none"> ◎広地域カリキュラムの吟味 ◎各教科・道徳・特別活動の「計画作成上、特に工夫、配慮した 	

各種計画策定期	事項」の決定 ◎各教科・道徳・特別活動学年別指導計画の作成—学年部会・教科部会・専門委員会等の開催、協議 ◎「創意をいかした教育活動」計画の吟味・検討	1月下旬～ 2月中旬
教育課程総合検討期—完成期	<ul style="list-style-type: none"> ・教育事務所指導主事等よりの事前指導 ・市・町・村教育委員会の教育課程編成会議に提出 ◎日課表の検討・決定 ◎職員会における最終審議……決定 	2月中旬～ 3月初旬
教育課程承認申請書の提出	<ul style="list-style-type: none"> ◎教育課程承認申請書の浄書 ◎教育課程承認申請書提出 	3月中旬～ 3月下旬

〈別表5〉

問8(4)「本年度教育課程編成の反省」

良かった点

改善すべき点

順位	内 容	数	順位	内 容	数
1	従前より教師一人一人の参加と組織を生かした編成ができた	19	1	日程上のゆとり に問題があり、 十分審議されない	15
2	計画的に見通し ある編成ができた	14	2	教育課程の評価 (反省)が生か しにくい	12
3	教師一人一人の 編成意識が高ま った	12	3	編成作業開始の 時期をもっと早 める	10
4	教育課程＝教育 計画の吟味が深 まる	12	4	主任などにどう しても依存しが ちである	8
5	教育課程編成へ の責任がみられ る	7	5	広地域カリキュ ラムの真の自校 化	7
6	編成計画が実践 に結びついた	5	6	重点目標などの とらえ方に問題 ある	5
7	2学期までの教 育課程評価＝反 省をよく行うよ うになる	4	7	組織や会議を整 理する	3

(二) 教育課程の実施

問1 各教科・道徳・特別活動の年間指導計画に関することについて、次の各問に回答して下さい。

(1) 年間指導計画は、下の項目のどの立場にたって立案されましたか。それに最も近いものを、それぞれ1つ選んで下さい。

N=36 (100%)

- ア 教科書会社の発行する指導計画をそのまま利用している。
- イ 広地域カリキュラムをそのまま利用している。